

主格人称代名詞と「A=B」を表す動詞 **ser**

Hola, soy Carmen. Soy española, de Sevilla.  
こんにちは！ 私はカルメンです。スペイン人で、セビリア出身です。

1 主格人称代名詞

Disc 1 12

主語の位置にくる人称代名詞を主格人称代名詞といいます。1人称は「話し手」、2人称は「聞き手」、そして3人称は「第三者」を指します。

人称	場面	単数	複数
1人称	話し手	<input type="checkbox"/> yo 「私は (か)」 ⇒男性/女性	<input type="checkbox"/> nosotros 「私達は (か)」 ⇒男性のみ/男性+女性
		<input type="checkbox"/> tú 「君は (か)」 ⇒男性/女性	<input type="checkbox"/> nosotras 「私達は (か)」 ⇒女性のみ
2人称	聞き手	<input type="checkbox"/> usted 「あなたは (か)」 ⇒男性/女性	<input type="checkbox"/> vosotros 「君達は (か)」 ⇒男性のみ/男性+女性
		<input type="checkbox"/> ustedes 「あな方は (か)」 ⇒男性のみ/女性のみ/男性+女性	<input type="checkbox"/> vosotras 「君達は (か)」 ⇒女性のみ
3人称	第三者	<input type="checkbox"/> él 「彼は (か)」	<input type="checkbox"/> ellos 「彼らは (か)」 ⇒男性のみ/男性+女性
		<input type="checkbox"/> ella 「彼女は (か)」	<input type="checkbox"/> ellas 「彼女らは (か)」 ⇒女性のみ

▶ 1人称、2人称の代名詞：複数形では男性・女性の区別があります。

▶ 文法的には3人称として扱われる usted, ustedes は、話の場面では「聞き手」を指します。2人称の tú, vosotros, vosotras と3人称の usted, ustedes の選択は、話し手と聞き手の距離によります。一般的に、tú, vosotros/vosotras は、家族、友人、年少者に対して、usted, ustedes は、初対面の人、それほど親しくない人、年長者に対して用いられます。最初は usted で話し、親しくなるにつれて tú を使用するようになる、ということもあります。

**[OJO]** tutear 「túを使って話す」という動詞がある。  
▶ Vamos a tutearnos. 「(私達は) túを使って話そう(=敬称で話すのはやめよう)」

▶ 通常 tú を使用する相手であっても、口論のときや、怒りを表したい場合には usted を使用することがあります。(例：お母さんが子どもを叱るときなど)

▶ usted, ustedes は Vd., Ud., Vds., Uds. と略して書かれることが多くあります。

**[OJO]** usted, ustedes は文法的には3人称なので、動詞の活用、そして、目的格人称代名詞「あなた(方)を(に)」、所有形容詞「あなた(方)の」や所有代名詞「あなた(方)のもの」など、人称が関与するものはすべて3人称扱いとなる。

2 「A=B」を表す動詞 **ser**

Disc 1 13

ser は英語の be 動詞が持つ働きの一部を担う動詞です。下の表のように主語によって形が変化します。

ser の活用

	主格人称代名詞	ser の活用
単数	1人称 yo 「私は (か)」	soy
	2人称 tú 「君は (か)」	eres
	3人称 él 「彼は (か)」 ella 「彼女は (か)」	es
複数	1人称 nosotros/nosotros 「私達は (か)」	somos
	2人称 vosotros/vosotras 「君達は (か)」	sois
	3人称 ellos 「彼らは (か)」 ellas 「彼女らは (か)」	son

**[OJO]** スペイン語の動詞は、主語の人称と数に合わせて変化！

例 ser estudiante 「学生です」

+ yo 「私は」

\* tú なら eres, él なら es がアウトラット！

Soy estudiante. 「私は学生です」

### 3 主格人称代名詞の省略

Disc 1 14

動詞の活用から主語の人称と数が判断できるので、主格人称代名詞はしばしば省略されます。

主語が <i>tú</i> のときの形	主語が <i>yo</i> のときの形
<p>□ ¿De dónde <b>eres</b>? - Soy de Japón.</p> <p>□ <b>Carmen</b> es española. Es de Sevilla.</p>	<p>君はどこ出身? - 私は日本よ。</p> <p>カルメンはスペイン人です。(彼女は) セビリア出身です。</p>

カルメンについて話していることがわかっているので、2番目の文の主語に代名詞を置いていません。英語なら she が必須です。

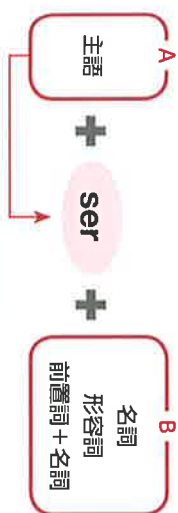
ただし、次のような場合には主格人称代名詞を省略せずに使用します。

- 主語を強調したいときや、ほかの主語と比較させたいとき  
**Yo soy profesor y tú eres estudiante.** 僕は教師で、君は学生だ。
- 主語が3人称で、文脈から「彼(5)、彼女(5)、あなた(方)」のどれか判断しにくい場合  
**Maria y Juan son universitarios. Ella estudia en Tokio y él, en Kioto.** マリアとフアンは大学生です。彼女は東京で、彼は京都で勉強しています。
- 主語が *usted*、*ustedes* の場合も省略されることが多い  
**¿Cómo se llama usted?** お名前はなんとおっしゃいますか。  
**- Me llamo Juan Rodríguez.** フアン・ロドリゲスです。

### 4 ser の使い方

Disc 1 15

「A = B」のBには「職業、国籍、性格、特徴、出身地」などが入り、Aの本質的なこと(どんな人あるいはモノか)を表します。



\* ser は主語に合わせて活用!

**【重要】** 名詞には冠詞・形容詞がついたり、形容詞にも程度を強調する副詞がつくことがある。

#### B = 名詞の場合

□ (Yo) Soy estudiante.	私は学生です。
□ ¿(Tú) Eres española?	君はスペイン人?
□ Madrid es la capital de España.	マドリドはスペインの首都です。
□ (Nosotros) Somos profesores de inglés.	私達は英語の教師です。(男性のみ/男性+女性)
□ (Nosotras) Somos profesoras.	私達は教師です。(女性のみ)

#### B = 形容詞の場合

□ Juan es alto.	フアンは背が高い。
□ María es alta.	マリアは背が高い。
□ María y Juan son alegres.	マリアとフアンは陽気です。

#### B = 前置詞 + 名詞の場合

□ ¿(Vosotros) Sois de Madrid?	君達はマドリド出身?	①
□ Esta mesa es de madera.	このテーブルは木製です。	②
□ Este diccionario es de Manuel.	この辞書はマヌエルのです。	③
□ Esta carta es para Juana.	この手紙はフアナ宛です。	

- ▶ Bが名詞、形容詞の場合は、Aの性数に一致します。
- ▶ ser de + 名詞は、① 出身地、② 材料、③ 所有者を表します。

**[0101]** 英語から影響されそうな間違い

▶ 「スペイン人」や「スペイン語」を表す **español**, 「日本人」や「日本語」を表す **japonés** など、国籍や言語を表す名詞・形容詞の最初の文字は、英語とは異なり小文字で書く。曜日や月の名前も、最初の文字を大文字にすることはない。一方、**España** 「スペイン」、**Japón** 「日本」、**Madrid** 「マドリッド」や **Juan** 「フアン」(人の名前) などの固有名詞は英語と同じように最初の文字は大文字で表す。

▶ **ser** の後ろの B の部分に職業名がくる場合は無冠詞。英語の **I'm a student** につられて、不定冠詞をつけないようにしよう。

[補足] 向からの修飾語句がつく場合には不定冠詞が用いられる。

▶ **例** **María es una estudiante aplicada.** 「マリアはよく勉強する学生です」

\* **estudiante** を修飾する **aplicada** が使われたことにより、不定冠詞がつく。

また、**ser** を用いて曜日・日付・時刻を表すことができます。

**曜日や日付**

□ ¿Qué día (de la semana) <b>es</b> hoy? - <b>Es</b> lunes.	今日は何曜日ですか。一月曜日です。
□ ¿Qué fecha <b>es</b> hoy? - <b>Es</b> 15 de julio.	今日は何日?—7月15日です。

**時刻**

□ ¿Qué hora <b>es</b> ? - <b>Es</b> la una. - <b>Son</b> las ocho.	今何時?—1時です。 —8時です。
---	----------------------

▶ 「～時」は、女性定冠詞 (la, las) + 数詞で表します。「1時」は単数なので、**la una** となります。2時以降は複数なので定冠詞は **las** を用います。

▶ 「～分後」を表すには **y**, 「～分前」を表すには **menos** を用います。**y**, **menos** はそれぞれ、足し算や引き算でプラスとマイナスを表します。

□ <b>Son</b> las tres <b>y</b> cinco.	3時5分です。
□ <b>Son</b> las cuatro <b>menos</b> cinco.	4時5分前 (3時55分) です。

**[0101]** **y** = 「○時」に「△分」を足す (○時△分)  
**menos** = 次の「□時」から「▲分」を引く (□時▲分前)

▶ 「午前」[午後/夜/明け方の]「～時」と言いたいときには、それぞれ **de la mañana** [tarde / noche / madrugada] を用います。

▶ 「15分」は **cuarto**, 「30分」は **media** で表します。

□ <b>Son</b> las tres <b>y cuarto.</b>	3時15分です。
□ <b>Son</b> las cuatro <b>y media.</b>	4時半です。

\* 数詞⇒第25課

**「行われる、ある」を意味する**

主語がイベントなどを表す名詞で、「**A ser B**」の B の位置には場所や時を表す副詞が使われます。

□ ¿Cuándo <b>es</b> el concierto? - <b>Es</b> mañana.	コンサートはいつ?—明日です。
□ ¿Dónde <b>es</b> el examen? - <b>Es</b> en el aula 5.	試験はどこであるの?—5番教室ですよ。

[ほかの **ser** の用法とは異なりますが、覚えておくことも便利な表現です。]

**5 接続詞の y 「～と」と o 「あるいは」**

時刻のところで学んだ **y** は接続詞として、英語の **and** に相当する「～と」を表します。英語の **and** と言えば **or** 「あるいは」、こちらにあたるスペイン語は **o** です。どちらもアルファベット1字ですが、次の場合に形が変わります。

**y**: i-または hi- で始まる語の前で **e**

**María y Ignacio** → **María e Ignacio** 「マリアとイグナシオ」

**padre y hijo** → **padre e hijo** 「父と息子」

**o**: o- または ho- で始まる語の前で **u**

**siete o ocho personas** → **siete u ocho personas** 「7人か8人」

**apartamento o hotel** → **apartamento u hotel** 「アパートかホテル」

名詞(句)を文の他の要素と結びつける役割をします。

- a 「～へ、に」
- con 「～と一緒に」
- de 「～から、について、の」
- en 「～の中に」
- para 「～のために」
- por 「～によって」
- sin 「～なしで」
- sobre 「～について、上に」  
など

例 ▶ Los padres de María viven **en** Japón. 「マリアの両親は日本に住んでいる」

El sol sale **por** el este. 「太陽は東から出る」

### Ejercicios 練習問題

1 下線部にあたる主語は次のどれでしょうか。

[usted / tú y Jacobo / María y yo / ustedes]

- (1) \_\_\_\_\_ somos de España.  
 (2) ¿\_\_\_\_\_ son japoneses?  
 (3) ¿\_\_\_\_\_ sois compañeros de trabajo?  
 (4) \_\_\_\_\_ es el Sr. Rodríguez, ¿verdad?

2 時刻を答えてみましょう。

(1)



(2)



(3)



(4)



▶ 解答 p.194